

第2回若手研究グループ 「次世代高性能磁性材料研究会」

2020年2月28日(金) 10:00 ▶ 16:30

エッサム神田ホール1号館5階イベントホール2室(東京都千代田区神田鍛冶町3-2-2)

<http://www.essam.co.jp/hall/sp/access/>

要旨

磁性材料は現代社会に欠かせない材料であり、その更なる高性能化が求められております。第2回研究会では、5名の招待講演者に磁性材料の現状と課題についてご講演頂きます。さらに後半はポスターセッションを開催し、若手研究者を中心に研究状況の認識と次世代の磁性材料開発の方針を議論します。

対象

磁石高性能化、モーター高性能化・効率化を目的として研究・開発に従事する方、もしくは興味をお持ちの方を歓迎します。

プログラム

10:00 - 10:05	開会挨拶と研究グループの紹介 松浦昌志(東北大)
10:05 - 12:05	座長: 吉成彰裕(信越化学工業)
10:05 - 10:45	「希土類の安定供給確保に向けた政策的取組」 濱田英剛(経済産業省)
10:45 - 11:25	「アモルファス金属の特性とモータ用途への適用」 相牟田京平(日立金属)
11:25 - 12:05	「Development of anisotropic nanocomposite magnets with high coercivity」 Hossein Sepehri-Amin(物質材料研究機構)
13:30 - 14:50	座長: 佐藤良太(京都大学)
13:30 - 14:10	「FeNi超格子磁石材料開発～窒化脱窒素反応過程の分析を中心として～」 西尾隆宏(デンソー)
14:10 - 14:50	「ボンド磁石用Sm ₂ Fe ₁₇ N ₃ 磁性粉末の開発」 前原永(日亜化学工業)
15:00~16:30	ポスターセッション (ポスター募集しています。下記参照)
17:00 - 19:00	懇親会

本研究会に関する参加・問い合わせ

- 参加費は無料です。氏名・所属・連絡先を明記の上、e-mailまたはFaxにて、下記宛までお申し込みください。また、ポスターも募集しています。下記宛てまでお知らせ下さい。
東北大学 大学院工学研究科 知能デバイス材料学専攻 松浦昌志
TEL/FAX:022-795-7333, e-mail:m-matsu(at)material.tohoku.ac.jp ※(at)を@に変更してください。
- 研究会終了後、会場近郊で懇親会(会費自己負担)を開催します。
ご参加希望の方は、2月21日(金)まで、産総研・平山(hirayama.yusuke@aist.go.jp)までお申し込みください。